

「宮池運動会」

9月29日（土）に、宮池運動会が行われました。これまでに子どもたちは当日に向けて、一生懸命に練習をしてきました。その練習の成果を、十分に発揮できた運動会になりました。

当日は、赤組白組対抗で競技しました。親子で協力しながら競技をしたり、学年種目では新しい種目も見られたりと、思い出に残る一日になったと思います。また、応援合戦では全校児童が元気いっぱい、心をひとつに



【6年背中渡り競争】



【応援団長による選手宣誓】

して応援する姿が見られました。クラスの絆を深めるだけでなく、学校全体の協力や団結を感じることができた行事となりました。

「読み聞かせの会」

10月5日（金）の5、6時間目に、図書ボランティアのみなさんが、6年生の児童に読み聞かせをしてくださいました。宮沢賢治の「どんぐりと山猫」を紙芝居にして、いろいろな音を木琴やオルガンを使って表現し、物語の世界を広めていただきました。この日のために、1か月以上も練習してきたそうです。子どもたちは、黄色を色調とした場面や、効果音に引きつけられていました。児童の感想では、「人には人のいいところがある。どんぐりは自分こそが大きい、自分こそが丸いなどと言っていたが、大きいのも丸いのも、同じ形なんてないから、みんな違ってみんないい、ということを経治は伝えたかったのだと思います。」などと書いていました。「本当に大切なものは、目には見えない。」という言葉があります。読み聞かせを通して、やさしさや思いやりの心など、目に見えないものをあらためて大切にしていきたいと感じさせていただきました。



【読み聞かせのようす】



「幼稚園・保育園・小学校・中学校合同のあいさつごんごん運動」

10月10日（水）に、合同のあいさつ運動が行われました。宮池小学校は、小学校の西門と東門、また図書館東交差点にわかれて、成岩中学校の生徒とともにを行いました。去年までお世話になった先輩と久しぶりに再会し、笑顔であいさつする姿がとても印象的でした。

また、毎月一度行われるあいさつごんごん運動に、毎回参加してくださる保護者の方が、今回も東門で活動してくださいました。率先垂範される姿は、子どもだけでなく大人たちの手本となっています。



【図書館東交差点信号機前にて】